

整 理 番 号 2024P-040
補 助 事 業 名 2024年度自転車安全利用等、人にやさしい健康で安全な社会づくりの推進、
交通マナーや正しい乗り方などを啓発する事業補助事業
補助事業者名 一般財団法人 日本自転車普及協会

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

自転車を利用することにより、豊かな自然と快適な生活環境を確保し、健康で明るい社会づくりのため自転車利用の環境促進を図り、もって公益の増進に寄与する。

(2) 実施内容

①自転車普及啓発イベント

ア)自転車に関する企画催事 (2025ハンドメイドバイシクル展報告書)

下記の企画催事を開催した。

名 称 : 『2025 ハンドメイドバイシクル展』

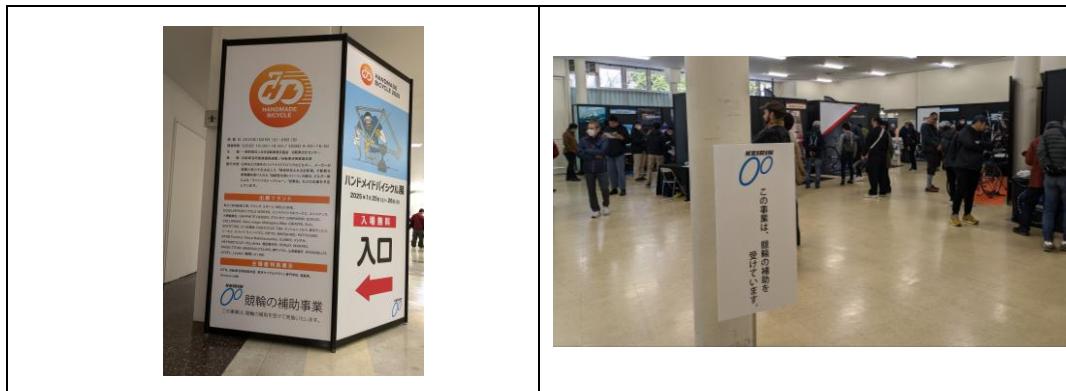
期 間 : 2025年1月25日(土)~1月26日(日)

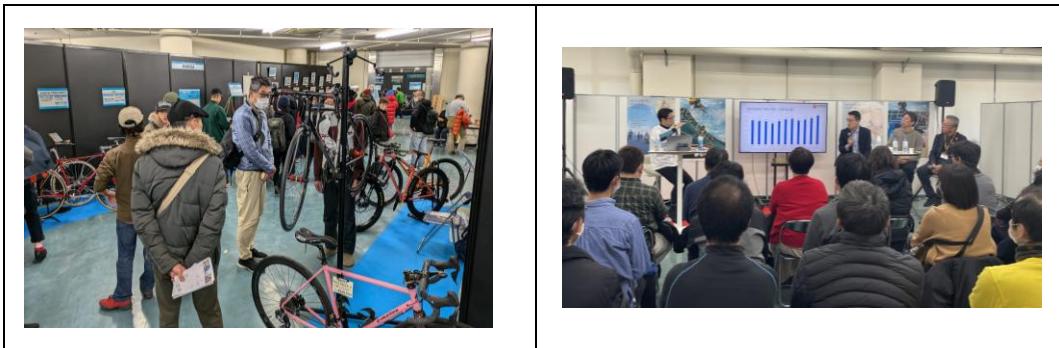
開催場所 : 科学技術館 1~5号催事場(東京都千代田区北の丸公園1-1)

内 容 : 国内屈指の実力を持ったハンドメイドビルダー、メーカーの実車・部品等を展示し、その高い技術と自転車に対する深い造詣、そうした匠の技を自転車愛好家だけでなく広く一般の方々にも分かりやすく紹介し、ハンドメイドバイシクルの魅力を発信することを目的としている。

併催したトークショーは先着順の入場とした。今回これまで要望が多かったビルダーのハンドメイド車の試乗会を事前申込制で行った。これらの自転車は試乗の機会がなく購入したくてもフィットするか分からず迷っていた方、憧れの自転車に乗ってみたかった方などとても好評だった。公道走行の際にはナビゲーターの他に東京サイクルデザイン専門学校の生徒がサポートをして安全に留意した。

来場者数 : 3,141人





会場の様子

会場の様子

イ) 時事情報展示

最新の自転車に関する情報を速やかに発信するため、ライブラリーに時事情報展示コーナーを設けた。掲示板に最新のニュースや旬な話題を掲出した。

同時にギャラリー・ライブラリーを時事情報に合わせた展示替えを行った。

- ① 第1回「自転車月間コーナー」～自転車で旅しよう～(補助事業外)

開催場所: ギャラリー

期間: 2024年4月3日(水)～6月2日(日) 来館者数: 433名

([自転車月間—自転車で旅しよう！展報告書](#))

- ② 第1回「災害用自転車展」(補助事業外)

開催場所: ライブラリー・ショーウィンドウ

期間: 2024年4月3日(水)～7月28日(日) 来館者数: 467名

([災害用自転車展報告書](#))

- ③ 特別展「自転車を点検してみよう！」展(補助事業外)

期間: 2024年6月5日(水)～2024年7月15日(日) 来館者数: 212名

([自転車を点検してみよう！展報告書](#))

- ④ 第2回「自転車競技の世界」展

開催場所: ギャラリー・ライブラリー・ショーウィンドウ

期間: 2024年7月18日(水)～9月29日(日) 来館者数: 709名

([自転車競技の世界展報告書](#))

- ⑤ 第3回「タンデム自転車」展

開催場所: ギャラリー・ライブラリー・ショーウィンドウ

期間: 2024年10月2日(水)～12月1日(日) 来館者数: 379名

([タンデム自転車展報告書](#))

- ⑥ 第4回「競輪・ケイリン・KEIRIN」展

開催場所: ギャラリー・ライブラリー・ショーウィンドウ

期間: 2024年12月4日(水)～2025年2月16日(日) 来館者数: 478名

([競輪・ケイリン・KEIRIN 展報告書](#))

- ⑦ 第5回「自転車を正しく乗ろう」展

開催場所: ギャラリー・ライブラリー・ショーウィンドウ

期間: 2025年2月19日(水)～2025年3月30日(日) 来館者数: 223名

([自転車を正しく乗ろう展報告書](#))

① 第2回「自転車競技の世界」展



② 第3回「タンデム自転車」展



③ 第4回「競輪・ケイリン・KEIRIN」展



④ 第5回「自転車を正しく乗ろう」展



ウ) 出張展示

自転車文化センターの所在地である目黒駅付近以外の地域において、人通りの多い場所を選定し、レンタルスペースを活用した「出張展示」を実施いたしました。本展示で「渋谷」「吉祥寺」の2か所で自転車文化センター所蔵自転車の展示、パンフレット配布、パネル展示等を期間限定で行った。

・「Bicycle Gallery in SHIBUYA」(渋谷報告書)

場 所：東京都渋谷区渋谷 2-11-12 渋谷口アートギャラリー

日 時：令和6年9月11日(水)～9月17日(火)

入場者数：98名



・「Bicycle Gallery in KICHIJOJI」(吉祥寺報告書)

場 所：東京都武蔵野市吉祥寺本町 3-3-11 シェアスペースマジエルカ

日 時：令和6年11月4日(月)～11月10日(日)

入場者数：379名



エ) 自転車月間イベント (<http://www.bpa.j.or.jp/cyclefesta2024/>)

「サイクルドリームフェスタ 2024」

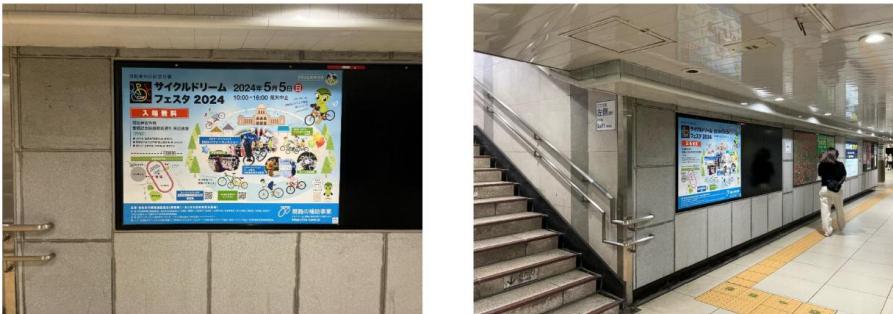
・5月5日「サイクルドリームフェスタ 2024」の広報として、東京メトロ銀座線外苑前駅にポスターを掲出した。

(別紙5)

掲出モニター

2024年4月30日

広告主様：一般財団法人日本自転車普及協会 様
掲出路線：銀座線 外苑前駅 No.3 駅ぱりポスター
掲出期間：2024年4月29日～2024年5月5日



Metro Ad Agency

- ・自転車に関する各種情報、コンテンツを掲載しインターネット配信を行っているシクロワイアードにバナー広告を掲出した。



2 予想される事業実施効果

①自転車普及啓発イベント事業

ア)企画催事

参加ビルダーのアンケートに「普段は工房内という閉鎖された場所で作業を行っている製作者が、自転車に興味のある一般の方々と直接接することができる質の高いこの会はとても貴重で、参加すること自体が製作のモチベーションに繋がっている」との感想があった。同様の意見が多数あり、良質の展示会を継続することで自転車愛好者の拡大と自転車産業の発展が期待される。

前回初出展の、自転車活用推進本部は手応えがあったことで今回も積極的に出展されるなどナショナルサイクルルートなど多方面の活性化につながる。

イ) 時事情報展示

自転車に関するニュースや法律、話題など、日常的に自転車を利用する人々にとって不可欠な情報を提供するために、自転車文化センターは広く周知する必要性がある。SNSの利用が増加している一方で、実際に来館された方々は掲示板を通じて情報を得たり、展示物や記事を通じて知識を深めたりすることができる。今後も情報発信の拠点として、分かりにくい法律や自転車に関する情報を広めることで、一般市民の自転車安全利用に対する意識を高めることが重要であると考える。

ウ) 出張展示

自転車文化センターの所在地である目黒駅周辺以外の地域において、人通りの多い場所を選び、レンタルスペースを利用した「出張展示」は、自転車文化センターに訪れることが難しい方々や、全く知らない方々への周知に非常に効果的であった。展示物を初めて目にした方も多く、非常に興味を引くことができた。この施設から他の地域に出向くことで、多くの方々にアプローチでき、自転車文化センターにとっても資料を披露する機会となる。一般の方々が自転車に対する関心を高めるために、様々な地域で出張展示を行うことは、周知活動の一環として非常に有効な手段だと考える。

エ) 自転車月間イベント

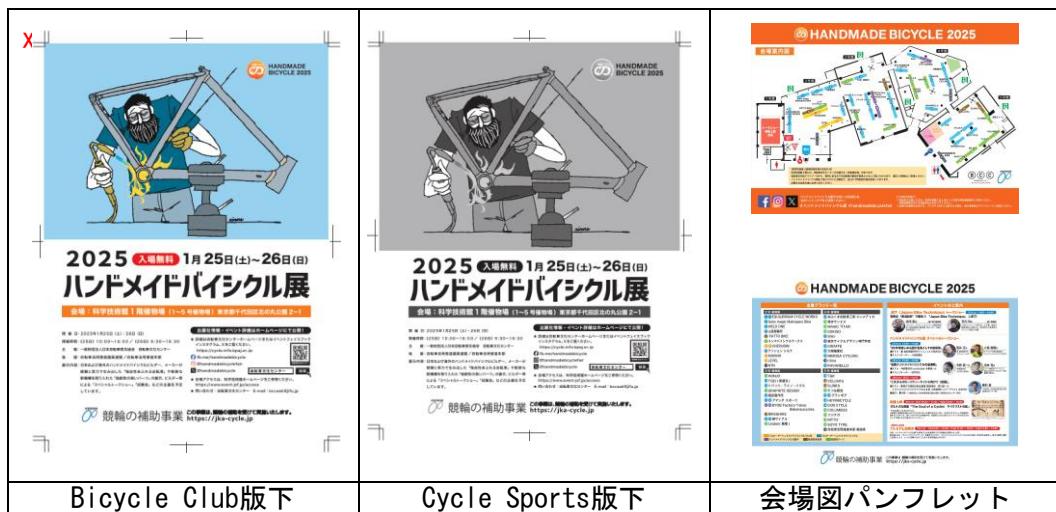
自転車の持つ魅力を五感を通じて体験してもらえる内容で開催する「自転車の日」記念行事“サイクルドリームフェスタ”で身近な自転車の多彩な顔を紹介し、「5月は自転車月間」の周知・趣旨の浸透を図り、関係各省庁との連携も図りながら自転車の安全利用意識のレベルアップを期待する。

3 補助事業に係わる成果物

(1) 補助事業により作成したもの

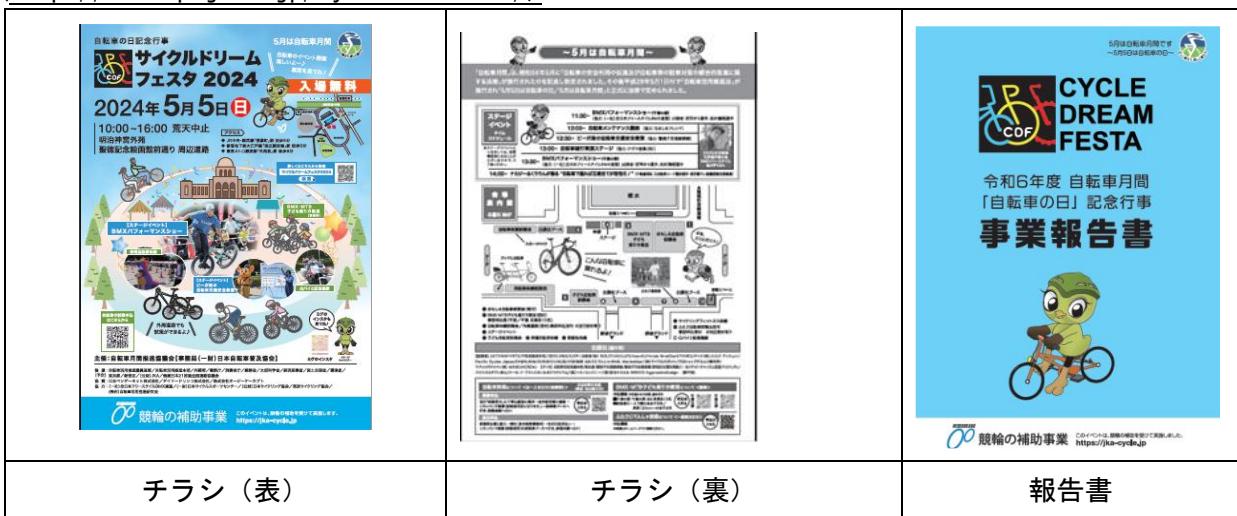
- ・ハンドメイドバイシクル展

(別紙5)



- #### ・令和6年度自転車月間「自転車の日」記念行事事業

(<http://www.bpj.or.jp/cyclefesta2024/>)



(2) (1) 以外で当事業において作成したもの



4 事業内容についての問い合わせ先

団体名：一般財団法人 日本自転車普及協会
(ニホンジテンシャフキュウキョウカイ)
住所：〒141-0021
東京都品川区上大崎3丁目3番1号
代表者：会長 小泉 昭男（コイズミ アキオ）
担当部署：事業課（ジギョウカ）
担当者名：事務局次長 村山 吾郎（ムラヤマ ゴロウ）
電話番号：03-4334-7952
FAX：03-4334-7957
E-mail：murayama@jifu.jp
URL：<https://www.bpa.j.or.jp>